正職員オンボーディング（定着化･戦力化）計画（6 か月）

公益財団法人 堺市産業振興センター

1． 基本方針

本ポジションは将来の中核候補であるため、6 か月間で以下を確実に経験させる。

(1) 実務理解
(2) 組織構造理解
(3) 改善実践経験

2． フェーズ設計

【0～1 か月】基礎理解フェーズ

目的：センター理念･制度理解、業務全体像把握、実務補佐経験

(1) 実施内容：
① 各課ヒアリング（組織理解）
② 主要業務の補佐実施
③ 既存マニュアル確認
④ 会計･労務基礎理解

(2) 到達目標：
① 業務フローを説明できる
② 自分の担当範囲を理解している

【2～3 か月】実務自立フェーズ

目的：単独業務遂行、小規模改善提案

(1) 実施内容：
① 担当業務の単独遂行
② 業務フロー可視化
③ 改善提案 1 件以上提出

(2) 到達目標：
① 実務再現性確立
② 課題発見行動が見られる

【4～5 か月】改善実践フェーズ

目的：改善実行経験、横断調整経験

(1) 実施内容：
① 小規模改善プロジェクト参画
② DX ツール活用経験
③ 関係者調整業務担当

(2) 到達目標：
① 改善施策を 1 件実装
② 調整役を経験

【6 か月目】評価･定着フェーズ

目的：中核候補適性確認、次年度役割設計

(1) 実施内容：
① 6 か月成果報告
② 上長面談
③ 次年度目標設定

(2) 判定観点：
① 自律性
② 改善志向
③ 組織適応性
④ 再現性

3． 並行実施事項

(1) メンター配置
(2) 月次 1on1 面談
(3) 3 か月レビュー
(4) 6 か月試用期間評価